

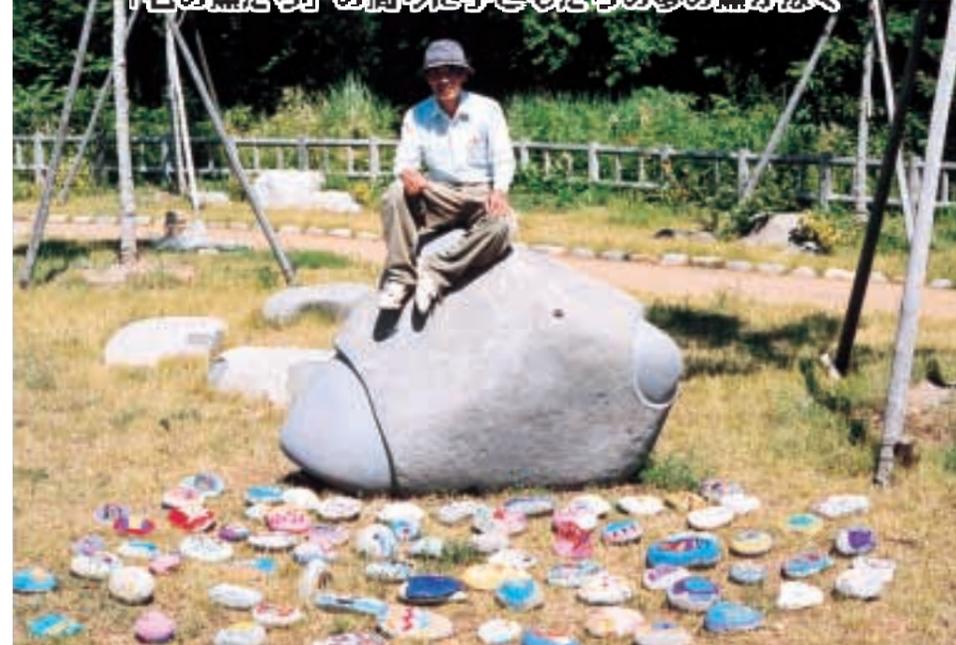
市報

とよかまち

8/10 No.823
平成12年(2000年)



「石の魚たち」の周りに子どもたちの夢の魚が泳ぐ



萩野弘一ワークショップ

7月30日(日)、下条神明水辺公園で、下条小学校3年生から6年生までの子どもたち75人が参加し、萩野弘一さんのワークショップが行われました。
川原の石に、子どもたちがアクリル絵の具で、さまざまな色とりどりの魚を自由に楽しく描き、萩野さんの作品の周りに配置しました。



地球環境セミナー 2000

～地域づくり・世界とつながる～

8月4日(金)～6日(日)

大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ2000は、「人間は自然に内包される」の大きなテーマをもとに、アーティストが自然と関わり、地域住民と協働しながら場所に根ざした作品を発表しています。

21世紀の地球環境と文明の可能性について、国を超え、分野を超えた5か国25人の知識人が集い、「地域づくり」「世界とつながる」をテーマに自由に話し合う「地球環境セミナー」が8月4日(金)～6日(日)にかけて開催されました。

パオロ・ソレリ氏基調講演 『循環型社会は可能か アーコサンティの実験』

地球環境セミナーは、初日の基調講演で問題提起をし、2日目に、出席者25人が3つの分科会に分かれて、「国際化」「地域づくり」「環境」をテーマに話し合いを行いました。そこで話し合われたことを、最終日に公開で総括・報告されました。

初日となる4日は、クロス10を会場に、パオロ・ソレリ氏を迎えての基調講演とキドラット・タヒミック氏の映画上演が行われ、250人が参加しました。

あいさつに立った実行委員長の本田市長は、「このセミナーの中で人間と自然の問題をもう一度問い直し、地球環境に対する新しい時代を切り開く方向付けが生まれ、越後妻有から世界に向けて示されることを期待する」と話されました。



パオロ・ソレリ氏は、イタリヤ・トリノ出身の建築家で、生態学と建築・都市計画を融合した独自のアーコロジー理論で世界の哲学者ともいわれています。30年以上前からアメリカのアリゾナの砂漠にアーコロジー(アーキテクチュアとエコロジーとの共生の哲学)を土台に築きあげられる「実験都市」アーコサンティの建設を進めています。

「循環型社会は可能か アーコサンティの実験」と題した基調講演では、片腕の田村さんを通訳に「縮小、複合の現象をみると現在の進化の方向の中で内面化、凝縮化していくという方向が見えてくる。人間科学を考えたとき、食べ物すなわち農業と生活空間が大切である。いかにして居住空間を作っていくかが重要である。居住空間を作る場合、複合か凝縮かという理念に関し、終始一貫性を持ったものでなければならぬ。そういうことから、郊外型都市、超郊外型都市は拒否されるべきである。その都市が進化論的に見て退化していくと同時に百億人の人口を考えると、やはり私たちの将来をもう少し考えていかなければならない。小さい試みであるが、過去30年間のアーコサンティの試みはその努力を示している」と前置きし、スライドを使ったプレゼンテーションを行いました。



CLIP 「渓谷の燈籠」 温泉街入口の法面と駐車場の総デザイン (松之山町)



LUX 「Scaping Objects」 稲を表した試験管はPH試験紙と蛍光塗料により表情を変える (松代町)

公募作品グランプリ
LUX、CLIP
に優秀賞

大地の芸術祭では、6市町村1か所ずつの公募ポイントが設けています。171点の応募があり、1月30日に6点の作品が

命の水を取り戻そう

信濃川シンポジウム「第2回水なしサミット」2000



講師から中魚沼漁協にエール

講演会「サケよ信濃川をさかのぼれ」

私たちの住む信濃川中流域は、長年にわたる水力発電開発によって独占的に大量の水が取られ、ひん死の石川原と化しています。8月5日(土)に開催された信濃川シンポジウムでは、水量の少なさがもたらす生態系への影響を学び、自然との共生の道を探る数々の取り組みが行われました。

講師の片桐文雄氏(元高水漁業協同組合長)と保屋野初子氏(ジャーナリスト)からは、サケの生態や適正な繁殖条件、千曲川のサケ遡上の歴史や実績などが語られました。豊富な経験に基づき語り口調に、参加者は熱心に聴き入っていました。

高水漁業協同組合では、長野県の委託を受け18年前から行ってきた稚魚放流を、増えない遡上実績と税金の無駄遣いという批判から、昨年で事業自体を断念しています。高水漁業協同組合の思いを引き継いでほしいと、中魚沼漁業協同組合にサケ採取用の網が譲られ、「飾るのではなく、ぜひ使ってほしい」とエールが送られました。

『若き みなさんへ』
21世紀は、君たちのもの
自然の生態系、信濃川中流域、限りなき知恵を出しあって、減水区域に、水を取り戻そう。サケ、アユ、その他の魚が上る川にしよう。

信濃川に学び、遊ぶ

妻有大橋周辺河川敷では十日町中学校の3年生86人と父兄、地域住民が一体となって、水辺の環境を講話や自然観察を通じて学びました。参加者はそれぞれ水生昆虫や植物、水の浄化、水質調査の現地学習を行った後、手作り看板を作成し、ごみのポイ捨て禁止や水質浄化などを訴えています。また、信濃川の川辺では西小学校の子どもたち18人が加わって、ニジマス200匹の放流を行い、豊かな自然環境の回復に思いを寄せていました。



サケを通じて自然との共生をうったえる講師

今回のサミットでは「環境は祖先から譲り受けたものではなく、子孫から借り受けたものである」というアメリカ先住民の言い伝えをテーマに、子孫のために川の生態系を回復しサケが遡上できる環境を取り戻すことの大切さが語られました。講演ではかつてサケが生息し、遡上するために十分あった水量が、ダムによって明らかに不足している実態が報告されました。

また、北米など環境対策の先進国ではダムを建設した側に、情報公開や環境維持に努める法的義務が課されていることに着目し、日本でも法整備への取り組みを進めようと訴えました。最後に、「若き みなさんへ」というメッセージ(右下に掲載)を出席者全員で力強く読み上げ、講演の幕を閉じました。



子どもたちがニジマス放流



優秀賞を受賞した「LUX」と「CLIP」の皆さん

自然とアート
そして自己発見
作品鑑賞に家族そろって出かけください。広い会場をまるため、シャトルバス(有料)も運行しています。

あなたの調査票には

日本の未来がつまっています

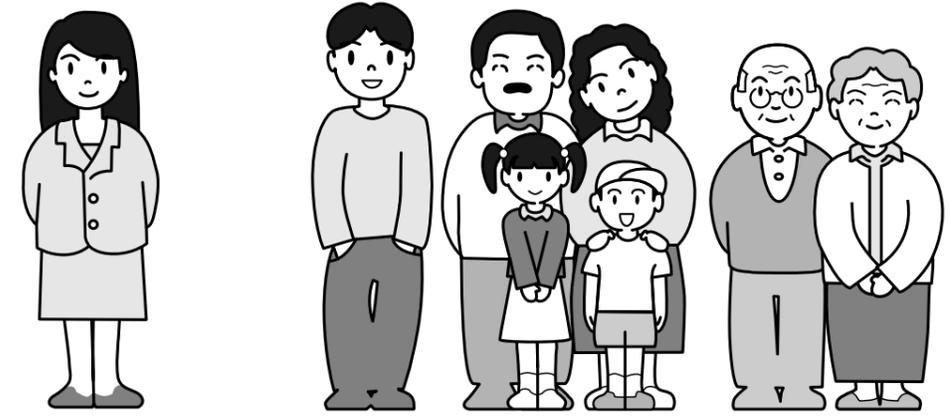
10月1日は、国勢調査の日

～日本に住む一人として、地球人としての自己申告を～

あなたとこのまちの21世紀のため、10月1日に国勢調査を実施します。5年に1回の、日本に住んでいるすべての人を対象に行う大規模な統計調査です。

特に今回は、間近に迫った21世紀のまちづくりなどの基礎資料を得るための大切な調査です。

皆様のご協力をお願いします。



Q 調査員はどんな人なの？

A 調査票を配布、回収する国勢調査員は、市長の推薦により総務庁長官が任命する非常勤の国家公務員です。一人当たり約50世帯を受け持ちます。それぞれのお住まいのライフスタイルに合わせて、夜間に訪問させていただくこともあります。

Q どうしても答えなければいけないの？

A もしも、調査票が提出されなかったり正しい申告がされなかったりすると、誤った統計になってしまいます。そうしたことを防ぐため、「統計法」という法律で、申告義務について規定しています。つまり、国勢調査に参加することは、私たちの義務の一つなのです。

Q プライバシーは守られるの？

A 調査をする人が、調査の結果を他人にもらしたり、統計をつくる目的以外に調査票を使ったりすることは法律で固く禁じられています。また、調査票は外部の人の目にふれないよう厳重に保管され、集計後はすべて溶かして再生紙として生まれ変わります。調査票に書かれたことがもれることはありません。ご安心ください。

Q 調査結果はいつ分かるの？

A 人口・世帯数の速報は、2000年の12月に発表されます。そのほかの集計結果は、2001年以降、順次公表されます。結果をまとめた報告書は、都道府県・市区町村の統計担当課や図書館などで閲覧できます。また、総務庁統計局・統計センターのホームページ (<http://www.stat.go.jp>) でも見ることができます。

Q 調査結果はどんなことに使われるの？

A 例えば、議員定数や地方交付金を決めたり、都市計画や社会福祉政策、経済計画、防災計画などを立てたりするときの基礎資料として活用されます。このほかにも、将来人口の予測や人口分析などの研究、製品開発など、さまざまな分野で調査結果が使われます。

Q ほかの国でも同じような調査をしているの？

A 統計の作成を目的とした同じような調査は、現在、世界約200の国・地域で行われています。特に、今年2000年前後には、日本だけでなくアメリカ合衆国、中国、韓国、イギリス、カナダ、オーストラリアなど、多くの国で国勢調査が実施されます。皆さんが提出する今回の調査票は、日本だけでなく、21世紀の地球全体の未来を描くためのデータになるのです。

二十一世紀のまちづくりなどのためにご協力をお願いします

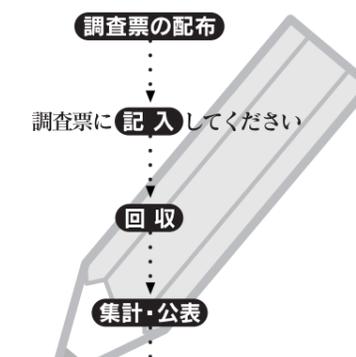


新世紀の暮らしのデータになります

日本で最初に国勢調査が行われたのは、今から80年前の一九二〇(大正9)年のことでした。以来、おおむね5年ごとに実施され、今回で17回目を迎えます。国勢調査は、単に人口などを調べるだけでなく行われるものではないです。調査の結果は、私たちの将来の生活を支えるためのデータになるものなのであり、これからのまちづくりなどのための貴重な基礎資料になります。

調査員が調査票を持ってうかがいます

9月の下旬に調査員が皆さんのお宅におうかがいし、世帯ごとに調査票をお配りします。調査票が届いたら、「調査票



まちづくりなどの資料として活用

調査票は溶かして再生紙に

国勢調査に関する問い合わせ
実施本部(総務課文書統計係)
☎57-3111 内線306)へ
お気軽にご連絡ください。

1億?千?百?十?万?千?百?十?人

「?」を埋めるのは、この国に暮らす私たち一人ひとりです。



2000 国勢調査 平成12年10月1日(日)
9月下旬から調査員がおうかがいいたします。

トピックス

TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画人事課広報係(☎57-3111 内線213)へ、お気軽にお寄せください。



夏の全国大会に32人が出場

～出場選手激励壮行会～

8月に行われる10種類の全国大会に小学生から高校生まで32人が出場します。7月28日(金)、市保健センターで出場選手激励壮行会が行われました。

全国高等学校総合体育大会に陸上競技4人、空手道8人、ソフトテニス2人の計14人、全国高等学校定時制通信制総合体育大会に陸上競技5人、柔道2人の計7人、全日本中学校大会に陸上競技2人、相撲1人、空手道1人の計4人、全国小学生陸上競技交流大会に6人、全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技会に1人出場します。

市長は「市の名譽を背負ってたたかってきてほしい。熱いシーズン、体調に十分注意し、日ごろ鍛えた技を十二分に発揮してほしい」とあいさつ。続いて榎澤市体育協会長から「圧巻である。選手のこれまでのがんばりと保護者、同級生の支援、そして指導にあたってきた先生に感謝する。市の名声に恥じないよう健闘を期待する」と激励がありました。

これに答え、各種大会ごとに代表選手が全国大会への固い決意を表明。最後に、盛大な拍手で選手を全国へ送り出しました。



ラジオ体操千人集会

～ラジオ体操で夏の一日をスタート～

水沢地区「ラジオ体操千人集会」が、小・中学校の夏休み初日となる7月25日(火)、午前6時10分から水沢中学校グラウンドで行われました。

「明るいあいさつが交わされる水沢」「健康なスポーツの盛んな水沢」をスローガンに、第18回を迎えた集会には、地域や家族ぐるみで830人が参加しました。6時30分からのラジオ体操で、思い思いにからだを動かし、夏の一日をスタートさせました。ラジオ体操を通じ、体力づくり、地域のコミュニケーションの場として始まった集会は以前NHKラジオの実況も行われたこともあり、夏の風物詩となっています。



ふたりで歩いて幾年月

～118組のご夫婦が金婚・ダイヤモンド婚を祝う～

7月21日(金)、十日町市老人クラブ連合会の主催による「第34回長寿大賞、金婚・ダイヤモンド婚夫婦慶祝記念式典」が、市民会館で行われました。

20組のご夫婦がダイヤモンド婚(60周年)を、98組のご夫婦が金婚(50周年)を迎え、お祝いを受けられました。

式典では、それぞれの代表者に記念品が贈られ、つづいて、ダイヤモンド婚を代表して栗林登さんから、感謝の言葉と共に、「尊い体験を生かして、地域に恩返しをしたい」とあいさつがありました。

「誘導歩行」講習会

～目の不自由な人をもっと知ってもらうために～

7月23日(日)、クロス10で十日町市社会福祉協議会主催の「誘導歩行」の講習会が行われ、小学生から高齢者まで幅広い参加がありました。

何気なく歩いている道路も、視覚障害者の人にとっては段差があったり、状況がわからなかったりと不便なことがたくさんあります。それを上手に案内することで、安心して歩くことができるようになります。

講習会の中で「ちょっととした思いやりが大きな力になります。困っている人がいたら声をかける勇気を持ってください」と話がありました。皆さんもぜひ実践しましょう。



神明水辺公園に「手づくり郷土賞」

～十日町市では3回目の受賞～

下条貝ノ川にある「神明水辺公園」が建設大臣が選ぶ平成12年度手づくり郷土賞に決定し、7月24日(月)、新潟市白山会館で認定証伝達式が行われました。

今年度は15回目の選定で、全国から58件の応募があり、手づくり郷土賞選定委員会において30件が選ばれました。北陸ブロックからは当市の「神明水辺公園」をはじめ富山県、石川県の3件が選ばれました。

「手づくり郷土賞」とは、地域の個性や魅力を創出している良質な社会資本を広く募集、発掘し、全国に広く紹介することにより、社会資本整備にあたる

「神明水辺公園」は、昔から遊びの空間として昆虫取りや水遊びが盛んな貝ノ川を、豊かな自然をいかした水と緑にふれあうことのできる公園に地域住民と行政が一体となって整備を進めてきました。面積2万平方メートル、平成4年度から取り組み、11年度に完成しました。「大地の芸術祭」の作品設置もあり、楽しい思い出を演出してくれる公園として活用の幅も大きく多目的に利用できます。



市道高山城之古線塚原橋が開通

～長井忠志さんご一家が渡り初め～

十日町保健所前の塚原橋が完成し、車両通行が再開されました。8月1日(火)に行われた交通安全祈願祭と開通式には、百人を超える地元の方々も参加し、橋の完成を祝いました。

開通式ではテープカットののち、長井忠志さんご一家(高山4)の3世代夫婦を先頭に、地元の皆さんや高山保育所の子どもたち、工事関係者などが渡り初めを行いました。

工事期間中のうらななど、多くの皆さんの協力により、橋は車道部分と両側の歩道を合わせ幅員が12・5メートルに拡がりました。橋の完成によって、朝夕の交通渋滞の解消や歩行者の安全確保が実現されました。



MENU ⑦



豚肉の冷しゃぶ、香味ソース

お酒を入れた中で豚肉をゆでるとお肉がやわらかくなります。たれや添える野菜もよく冷やしてください。さっぱりとおいしくいただけます。

金子又市さん(田川町3)



材料(5人分)

- ・薄切り豚肉…400グラム
- ・酒…1/2カップ
- ・たれ
Aごま油、砂糖…各大さじ1
しょうゆ、酢、すりごま…各大さじ2
塩…小さじ1/3
- Bにんにく、しょうが…各1かけ
長ねぎ…1/2本
人参…少々
- ・青しそ…10枚
- ・トマト…1個
- ・きゅうり…1本

作り方

- ①たれをつくる
(1)にんにく、しょうが、長ねぎはみじん切り、人参は千切りにする。
(2)Aの調味料を合わせ、(1)を加えて混ぜる。
- ②たっぷりめにお湯を沸かした中に、酒を入れ、豚肉を1枚づつ入れてゆで、冷水にとって冷ます。
- ③豚肉の水を切り、たれを加えて混ぜる。
- ④トマトときゅうりを薄切りにして添え、青しそは千切りにして天盛りにして添える。

月2回の公民館の講座「男の料理」に6年間通っています。今年は20代～70代の24人の仲間たちがいます。初めは1カップという言葉の意味もわかりませんでした。今では料理を作る喜びも感じています。皆さんもはじめてみませんか。

今年も住民健診が始まりました。この住民健診で「異常なし」の人は、昨年約6人に1人で、毎年少しずつ減っています。「コレステロールが高い」「糖尿病の気もある」「血圧が高い」

日本一の健康都市をめざして

すこやかEG-CO-HO

●問い合わせ
健康福祉課
健康増進係
☎57-3111
(内線143)

生活習慣病を防ぐ
健康のカギは生活習慣

など、疑わしい病気はさまざまです。しかし、原因は遺伝や環境のほか「毎日の積み重ね」という共通点があります。

住民健診で何らかの異常がみつかった場合、医療機関に受診することはもちろんですが、毎日の生活を見直すことが大切です。生活習慣の改善により、動脈硬化(血管が硬くもろくなること)を遅らせたり、脳卒中、心臓病といった命にかかわる重大な病気を予防することも可能になります。

生活習慣のプラス・マイナス
どんな生活習慣が、どのような病気に影響するかは次の表のとおりです。

	高塩分食	過食・高脂肪食	緑黄色野菜	適度な運動	ストレス	喫煙	多量飲酒
がん	×	×	●	●		×	×
心筋梗塞	×	×		●	×	×	×
脳梗塞	×	×				×	×
高血圧	×	×	●	●	×	×	×
高脂血症		×	●	●			×
糖尿病		×		●			×

●………プラス
×………マイナス
※空欄は関係ははっきりしないことを示しています。

このように、①かたよった食事②運動不足③ストレス④喫煙⑤多量飲酒といったマイナスにはたらく生活習慣は、一つの病気の引き金になるだけでなく、

ほかの病気を同時に引き起こします。反面、①野菜、特に緑黄色野菜を十分にとること②適度の運動といったプラスにはたらく生活習慣を取り入れることで、病気の予防につながります。

生活習慣のポイント

- ①バランスのよい三度の食事を心がけ、動物性脂肪、塩分、糖分の取りすぎに注意する。
- ②適度に身体を動かす。
- ③十分な睡眠をとる。
- ④飲酒は適量を守り、休肝日をつくる。
- ⑤喫煙は減らす。

以上のことに注意し、家族全員で規則正しい生活習慣を心がけましょう。

テレホンサービス

☎十日町市観光情報 57-0500
☎くらしのダイヤル 025-285-7000

8/10～8/14 消費生活相談事例
～アポイントメントセールス～

8/14～8/21 飽食時代の低栄養

8/21～8/28 改正されたJAS法

8/28～9/ 4 食品添加物の基礎知識

9/ 4～9/10 高齢者を狙う悪質商法

十日町市史を読む ④

郵便と電信・電話 十日町情報館



明治四二年の電話交換台

明治四年三月一日から、東京・京都・大阪間に郵便役所が設けられ、飛脚にかわる近代郵便制度が発足しました。

五年七月には、北海道の一部を除いて全国的な郵便業務が実施されました。当時の柏崎県では、一六か所の取扱所が設置されましたが、中魚沼郡に相当する一六大区では十日町に設けられ、三名の職員で業務を開始したと伝えられています。

郵便物は、切手を剥がされるのを防ぐために二重に包装し、取扱所で上包みを取り、切手に消印を押したといわれます。

郵便制度は急速に普及し、八年には小区でも取り扱うようになり、名称を郵便局と改められました。

十日町郵便局は、二八年三月新座地区の三七口で十二月四日から開通しました。六日には盛大な開通祝賀会が開催され、花火が打ち上げられ、記念の絵はがきなども発売されました。

中条・四日町地区は、四五年五月に通話ができるようになりました。(通史編4 近・現代一)

個人加入の電話は、十日町・新座地区の三七口で十二月四日から開通しました。六日には盛大な開通祝賀会が開催され、花火が打ち上げられ、記念の絵はがきなども発売されました。

中条・四日町地区は、四五年五月に通話ができるようになりました。(通史編4 近・現代一)

TOKAMACHI

その昔

そして今

No.125



これまで、大正・昭和・平成と生き抜き、今なおかくしゃくとして働いています。

例えば、昭和17年12月1日、仙台第十二航空教育隊に入隊を命ぜられ、「ああ、やつと俺も一人前と認められたなあ」と思っていたあの時代。しかし、私を含めおおぜいの若者の心を戦争に向かわせた教育の恐ろしさ。教育は、その効果が表れるのは20年後といわれています。

その後、私は、シンガポール、ビルマ、タイと転戦しました。戦地では、特攻隊員の16、17歳の少年たちが、何も知らず、ただ国のためと還ることない出撃に純真な心と笑顔を見せて飛び立つのを、何回も見ました。復員後の話ですが、内地では、

私も以上の軍事教練・食料不足で「欲しがりません勝つまでは」の合い言葉に、あどけない子どもたちまで食料増産で勉強どころではなかったと聞きました。

それが今は飽食の時代となり、親も子も「耐え忍ぶ」「我慢する」という教育を受けていないため、すぐにキレてしまします。戦争から半世紀以上が過ぎました。今は16、17歳の少年たちのいまわしい事件が続出しています。私の見た特攻隊の少年たちと比較してみてください。私どもの習った修身と、今の道徳教育がこんなにも違う結果になるものなのでしょうか。

私はあのころの教育が決して良いとは申しませんが、今がこうして元気で働いていられることは、あの苦しみ、あの厳しさに耐えてきたおかげだと思っています。

樋口米市さん
(背戸) 78歳

このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。問い合わせは企画課 広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ

ガイド

催し



駅長さんが案内する ほくほく線見学会

夏休みの自由研究はこれだ！
普段は絶対に見ることのできない指令所・検修庫をはじめ、特急はくたかや沿線の各駅などをほくほく線十日町駅長みずからご案内します。 ■日時 8月18日(金)午前9時集合、午後4時30分 ■集合場所 ほくほく線十日町駅 ■定員 先着80人 ■参加費 大人1,290円、小人800円(キップ代・保険料、当日徴収) ■その他 昼食は各自でご用意ください。小学3年生以下は保護者が同伴してください。 ■問合せ 申込み 8月15日(火)までにほくほく線十日町駅営業開発室(☎50-1251)へ。

おいでよ市民プール

暑い夏はプールで泳ぎましょ。 ■入場料 幼児(3歳以上)50円、小・中学生100円、高校生・一般200円 ■閉館日 毎週火曜日 ※ただし8月15日は開設 ■開館時間 8月13日(日)から開設時間が午前9時〜午後5時30分に短縮されます。 ■問合せ 市民プール(☎52-0737)へ。

植木&半間 2人展

植木豊さんと半間実千世さんによる洋画展 ■会期 8月12日(土)〜20日(日)午前9時30分〜午後7時(ただし水曜日は午後9時まで、土曜日・日曜日は午後5時まで、月曜日は休館日) ■会場 十日町情報館 ■入場料 無料



「神宮寺山門」 半間実千世作

200V体験 クッキング教室

クッキングヒーターを使った「手作りパン教室」を開きます。

「保育ヘルパー」 育成セミナー

市と新潟県女性財団では、急用や行事への参加で忙しい人に替わり、一時的に保育のお手伝いをする保育ヘルパーの育成セミナーを開催します。今後、保育ヘルパーとして活躍したい人が対象です。なお、資格取得や就職のあつせんはできません。受講者のための保育ルームあり(定員先着10人、対象は6か月以上の乳幼児、おやつ代一回200円) ■受講料 無料 ■定員 先着30人 ■会場 公民館本館 ■問合せ 申込み 9月8日(金)までに電話で健康福祉課児童家庭係(内線131)へ。



石彫シンポジウム

7月30日(日)、猛暑の中で始まった第6回石彫シンポジウムは、8月20日(日)まで、総合体育館北側広場で行われています。期間中の8月6日(日)には地元作家による彫刻教室も行われ、参加した子どもたちは貴重な体験をすることができました。石と対話する4人の作家の公開制作を見学しませんか。

十日町情報館 コンピュータ研修

コンピュータ研修を5コース実施します。申込受付は8月25日(金)から電話または情報館窓口で一斉に開始します。 ■定員 各回先着12人 ■会場 十日町情報館

回	日 時	テ ー マ
1	9月22日(金) 10時~12時30分	保育ヘルパーの役割・仕事・意義と子どもたち
2	9月27日(水) 10時~12時	子どもの心とからだの発達
3	10月4日(水) 10時~13時	子どもに多いケガの応急手当
4	10月11日(水) 10時~12時	子どもとの関わり方
5	10月20日(金) 10時~12時30分	保育ヘルパーが地域で活動するために

募集



働妻有福祉会 エンゼル妻有職員募集中

11月1日採用職員を募集中 ■募集人員 作業指導員2人(うち一人は作業療法士) ■受験資格 昭和40年4月2日以降生まれの者で作業療法士または精神保健福祉士、社会福祉士の有資格者(精神保健福祉士は受験資格を有する者も含む)、十日町広域行政圏の在住者または出身者で通勤可能な者 ■給与等 社会福祉法人妻有福祉会の規定による ■採用試験 9月10日(日)午前10時〜エンゼル妻有にて、一般教養試験および面接 ■必要書類 受験申込書(申込先に配置)、運転免許証の写し、資格証明書の写し、卒業証書の写しまたは卒業証明書、返信用封筒(80円切手を貼り、申込者の住所氏名を記したもの) ■申込期

成人講座ふるさと学2 〜十日町織物史〜

十日町の織物の歴史を全6回シリーズで学びます。 ■期日 9月13日、27日、10月11日、25日、11月8日、22日の各水曜日 午後7時〜9時 ■会場 公民館本館 ■講師 佐野良吉さん ■受講料 無料 ■申込み 9月8日

コース	日 時	受講料
①はじめてのマウス&キーボード	◆9月21日(水)・22日(金)午後2時~4時 ◆10月10日(水)・11日(木)午後7時~9時 ◆11月1日(水)・3日(金)午後2時~4時 ◆12月19日(水)・20日(木)午後7時~9時(2日コース)	無料
②はじめてのインターネット	◆9月13日(水)・14日(木)午後2時~4時 ◆9月26日(水)・27日(木)午後7時~9時 ◆11月10日(金)・14日(水)午後7時~9時 ◆11月21日(水)・22日(木)午後7時~9時 ◆12月13日(水)・14日(木)午後2時~4時(2日コース)	無料
③はじめてのホームページ作成	◆12月8日(金)・12日(水)午後7時~9時(2日コース)	無料
④はじめてのWord入門	◆10月17日(水)午後2時~5時 ◆10月25日(水)午後7時~10時	千円
⑤はじめてのExcel入門	◆11月7日(水)・8日(木)午後7時~10時 ◆11月16日(水)・17日(金)午後2時~5時 ◆11月28日(水)・29日(木)午後7時~10時 ◆12月5日(水)・6日(木)午後7時~10時(2日コース)	2千円

情報館 ■問合せ 申込み 十日町情報館(☎50-5100)へ。

「縄文の祭祀」展示解説 ボランティア募集

博物館では笹山遺跡出土品の国宝指定一周年を記念し、9月22日(金)〜10月22日(日)の期間、特別展「縄文の祭祀」を開催します。期間中、展示解説や監視等にあたる有償ボランティアを募集中 ■資格条件 ①20歳以上の明るく健康な人 ②期間中、週1〜2日くらいのペースで継続勤務できる人(土・日曜日・祝日等含む) ③経験不問 ■募集人数 5人 ■勤務時間 午前9時〜午後5時 ■申込み 8月29日(火)までに博物館(☎57-5531)へ。後日面接実施、採用者には事前講習会を予定。

ふれあい看護体験 2000

一日看護婦(士)体験を実施します。ユニフォームを着て、患者さんのお世話をしてみませんか。 ■日時 10月3日(火) ■実施病院 厚生連中条病院 ■対

とおかまち 市民大学

「学び合おう！未来を担う子どものために」をテーマに、親として、家庭として、地域として、子どもたちの健やかな成長に望ましい環境づくりをどのように進めるべきなのかを4回の講座から学びます。いずれも講義後に意見交換を実施します。

9/5(火) 青少年の人格形成と家族の関係
■講師：田村健二氏(東洋大学名誉教授)
■内容：子育てをどう考えるか、子どもの様々な問題、青少年の自立性や創造性の育成、家族関係などについて学びます。

10/3(火) 遊びは生きる力の源 プレパークの実践に学ぶ
■講師：天野秀昭氏
(IPA日本冒険遊び場情報室室長)
■内容：東京都内での実践をもとに、遊びからの子どもの主体的な学びを考えます。

9/12(火) 良寛の心と知恵に学ぶ
■講師：佐藤貞正氏(青少年育成県民会議会長)
■内容：子どもを好み、人と自然を愛し、社会に奉仕した良寛の心と知恵、生き方から現代社会の弊害の解決策を探ります。

10/12(木) 生活環境の変貌による光と影
■講師：後藤総一郎氏(明治大学教授)
■内容：人々を育ててきた地域の環境が大きく変化し、問題が拡がっています。地域のあり方、再生について学び合います。

講座



女性セミナー 「おんぶだっこ」

女性が病や老親介護に直面したときどうしていますか。女性が犠牲にならない家族愛をテーマに講演会を行います。手話通訳、保育ルームあり ■日時 8月20日(日)午後1時30分〜4時 ■会場 公民館本館 ■講師 渡辺美恵さん(フリーランス・エディター) ■申込み 8月17日(木)までに公民館本館(☎57-5011)へ。 ■問合せ 企画人事課企画係(内線216)へ。

＜共通事項＞
■開催時間 午後7時30分〜9時30分
■会場 公民館本館 ■受講料 無料
■対象者 原則全講座に出席できる人
■定員 先着50人
■申込み 8月31日(木)までに受講申込書を公民館本館・各地区館に提出(申込書は各館に配置)
■問合せ 公民館本館(☎57-5011)へ。

(金までに公民館本館 ☎57-5011)へ。

訪問介護員(ホームヘルパー)養成講座

公民館では女性の再就職機会の拡大と地域の在宅介護の充実を目的に、訪問介護員3級養成講座を開催します。修了者には修了証と携帯用修了証明書が交付されます。■期間 9月19日(火)〜11月21日(火)までの間の10日間(午前・午後) ■会場 公民館本館ほか ■受講資格 市内在住の成人女性 ■定員 30人(申込多数の場合抽選、なお、当選した権利の他人への譲渡は不可) ■受講料 6千円(テキスト代、実習材料費ほか) ■申込み 8月31日(木)までに公民館本館または各地区館へ。申込書は各公民館に配置 ■問合せ 公民館本館 ☎57-5011)へ。

地域保健講座

「見たい!聞きたい!介護保険と家庭介護」と題し、講座を開きます。■日時 9月2日(土)午後1時30分〜3時30分 ■会場 老健施設「きたはら(北原)」 ■内容 介護食の調理の工夫、わかりやすい介護保険制度、施設見学、茶話会 ■定員 先着30

課国係係(内線156)へ。



夏の省エネに協力を

夏は電力消費量が増える季節です。地球温暖化防止や資源節約のために、冷房の設定温度は28℃以上にする、主電源は切るなど省エネにご協力ください。



国民健康保険被保険者証(更新分)を郵送します

国民健康保険被保険者証の一斉更新分を、加入世帯の皆さん

ゆずります ゆずってください

*消費者協会(市民生活課生活環境係 内線157)へ

ゆずります……		
品名	規格	希望価格
皮ジャン	新品・男性用黒M	5万円
ガラステーブル	48.5×93.5	5百円
学習机	スチール製	5百円
ベビー布団(掛敷一式)	夏用・冬用あり	相談で
アコーディオン(楽器)	24ベース・中型	3万円
ベビー布団(掛布団)	夏用・冬用あり	1千円
学習机	木製	1千円
キッチンキャビネット		5百円
カーナビゲーション	カーナビ対応・新品	7万円
ホットプレート		2万円
介護用ベット	中古	相談で
組みひも機械	新品	相談で
チャイルドシート(新品)	新生児から10kg未満	1万5千円
電気ファンヒーター	ナショナル	1千円
小型ボール盤	100V 400W	無料
食卓セット机1椅子4		無料
冷蔵庫	50リットル 新品同様	7千円
皮ジャン	男性用	4千円
掃除機		1千円
ベビーカー		無料
ポケットポスト		1万5千円
ノート型パソコン	旧型	3万円
CDプレイヤー	ソニー	1千円
レコード盤	民謡用	無料

ゆずってください……		
品名	規格	希望価格
バイク	125cc〜250cc	2〜4万円
二槽式洗濯機		無料
木製ベッド	大人用普通サイズ	無料
除雪機	中型	相談で
電気アシスト自転車		相談で
英和辞典		無料
幼児用水着	女の子用 80〜100cm	無料
ファックス台	大きめのTEL台	相談で
洋服ダンス		相談で
除雪機	8〜10馬力	相談で
エアコンプレッサー	1〜1.5馬力	相談で
二段ベッド	子供用	3千円
子供用衣類	サイズ130〜140	相談で
中ざお	民謡練習用	相談で
チャイルドシート		相談で
自転車	大人用	相談で
チャイルドシート		相談で
調乳用ポット		相談で
ベビーカー	2人用	無料

人 ■参加費 2百円(資料代ほか当日徴収) ■申込み 9月1日(金)までに中条病院医事課恩田 ☎57-3018)へ。



年金 児童手当の手続きはお済みですか

平成12年6月1日から児童手当の支給対象児童が、3歳未満から義務教育就学前まで拡大されました。手当は請求がないと支給されませんので、市から送付された書類に必要事項を記入し、早めに提出してください。 ■注意事項 ◆所得が一定額以上の人には支給されません。 ◆公務員の方は各勤務先へ請求してください。 ■問合せ 市民生活課国民年金係内線151)へ。

国民年金の免除分は追納できます

国民年金には、保険料を納付することが著しく困難であると認められた人の保険料を免除する制度があります。ただし免除された期間は、将来老齢基礎年金を受ける時に納付した場合の3分の1として計算されます。

に直接郵送します。学生や遠隔地に分割した保険証も、市内の家族宛に郵送します。発送は8月25日を予定。また保険証の色は9月1日から「空色」に変わります。今までの「藤色」の保険証は8月31日で使えなくなり

十日町情報館に喫茶コーナーを設置

十日町情報館内に喫茶コーナーを開設しました。読書や学習のあい間にご利用ください。 ■開業時間 火曜日〜金曜日 午前

このため、より満額に近い額の年金を受けるために、保険料を10年前までさかのぼって納付できる「追納制度」があります。保険料を納められるようになったら、ぜひ追納しましょう。 ■問合せ 市民生活課国民年金係へ。



交通 ナンバーかくしは交通違反

8月1日から、125cc以下のバイク・原動機付自転車における取りはずしや折り曲げなどの、「ナンバーかくし」は違反行為として罰せられます。 ■罰則 5万円以下の罰金 ■反則金 普通自動車2輪車(125cc以下) 6千円、原動機付自転車5千円



保健福祉 痴呆性老人を介護している介護者・家族の交流会

介護者同士が交流することで、介護の工夫や息抜きの方法、介護者自身の健康管理の仕方などをお互いに学びませんか。介護

10時〜午後7時、土曜日・日曜日 午前10時〜午後5時



県による敬老記念品贈呈の一部変更

新潟県は敬老の日に行っていた新規88歳者への記念品贈呈を今年度から取りやめます。ただし新規百歳者と新規百歳者の介護家族への記念品贈呈は引き続き

寄付ありがとう
7月25日届出分まで(敬称略)

- 地域福祉事業へ=酒井シゲ(稲荷町4、10万円) 十日町小学校3年生(ボランティア学習での募金活動実績2回分、30,308円)
- 社会福祉事業へ=川治老人クラブ(2千円) 東北電力(株)労働組合青年部(22,880円)
- 博物館へ=松澤継夫(新座4-2)、増田一吉(上新田1) 鈴木武(大石庚申講(コド)世話人、大石)
- 情報館へ=羽鳥幸子(稲荷町3本通り) 中山忠一(袋町中) 山田真美子(新光寺) 五十川庚平(川西町) 富田実(川西町) 中里村教育委員会、川西町民文化祭10周年記念誌発行実行委員会

者が参加している間、お年寄りをお預かりします。 ■日時 8月28日(月)午後2時〜4時30分 ■会場 2クロス10 ■内容 ①痴呆性老人の介護劇(小梅座) ②講演「痴呆性老人を介護して」(今井康子氏) ③介護者の交流会 ■参加費 無料 ■申込み 8月21日(月)までに十日町保健所 ☎57-2400)へ。

息らくらく教室

息切れや咳・痰でお困りの人を対象に、肺機能検査や医師の講話・個別相談、座談会などを行います。 ■期日 ①9月6日(水) ②9月20日(水) ③10月4日(水)の3回 コース ■時間 ①②午後1時〜4時 ③午前10時30分〜午後2時30分 ■会場 十日町市身体障害者福祉センター ■申込み 十



税 8月の納税・納付

8月は市県民税第二期と国民健康保険料第二期の納税・納付の月です。期限内に納めましょう。 ■問合せ 税務課市民税係(内線116) または介護保険

13年版県民手帳 予約受付中

身近な最新情報満載の県民のための手帳です。表紙は紺色と淡黄色の2色あります。 ■定価 430円 ■発行時期 11月初旬 ■申込み 9月4日(月)までに総務課文書統計係(内線224)へ。電話予約可。

水稲の品質向上に努めましょ

7月の高温で、出穂期が早まっています。米の品質確保のために栽培管理に努めましょう。 ■管理の要点 ①穂肥の適期施用 ②中干し後の浅水の間断灌水(集落ごとの計画節水) ③異常高温、強風フェーン時の特別灌水 ④完全落水は出穂後25日以降 ⑤

【訂正とお詫び】

7月25日号11頁「5人の小学生がサッカーで県代表」の記事に氏名の誤りがありました。正しくは、岡村拓磨くん(水沢小)、野沢雄一郎くん(十日町小)です。訂正しお詫びします。

